

池田町消防団における現状と課題について



臼井幹夫 議員

多くの消防団員の中には、規律訓練や、年間を通じた活動日数に疑問を抱いている方もみえる。活動日数の縮小などの改革はできないのか。

町長

これまでにも様々な改革を行い、現在の訓練日数は幹部役員で年間約130日、一般団員で平均して約60日から80日の活動日数で、最低限になっってきている。改革するに当たっては、私も団員に任せることなく、その都度相談に乗らせて頂き、一緒になって協議も行っている。

岐阜県内と池田町消防団員の推移 (人)

年度	池田町 (定員160)		岐阜県 (全体)	
	団員数	増減	団員数	増減
H20	159	▲1	21,199	▲113
H21	159	▲1	21,235	36
H22	159	▲1	21,143	▲92
H23	160	0	21,212	69
H24	160	0	20,924	▲288
H25	159	▲1	20,901	▲23



水防工法訓練 (池田公園)



消防操法大会 (池田公園)



消防機動演習 (上田地内)

福祉のまち池田町で、起ってしまった介護ストレスによる悲しい事件を含め、今後の介護における課題と対策については。

町長

全国的に高齢者人口が増加し、施設入所もなかなか難しい状況のなかで、老老介護であるとか、介護認定を受けた方が認定を受けた方を見守っていくようなことが、今後も起きるだろうと思う。そのようなか、各区で区長、民生委員、福祉委員や関係者で安心見守り隊を組織し、現在532名の方に定期的に活動していただいている。

色んな面で地域の方が見守っておられるが、24時間体制で見ることができないので、専門的な介護サポートを

今後の介護サポートは？

している事業所へお任せする必要があると思う。今後も民間と協力しながら良い体制ができるようにしていきたい。



民生委員・福祉委員による訪問相談



町内各地で開催されているいきいきサロンの様子